

学校生活時間に応じた対策・対応

時間	新しい生活様式	具体的事項
登校 ↓ 授業	登校前の健康観察	<p>○保護者が検温と健康観察を行い、「健康観察カード」に記入・押印をしてください。</p> <p>○児童に発熱やかぜ症状(咳, 鼻水, だるい, 頭痛, 腹痛, その他)がある場合は, 登校を控えてください。出席停止扱いとなります。</p> <p>*レベル2の時は同居家族にかぜ症状があるときも登校を控えてください。</p> <p>○感染予防等で休む場合は出席停止扱いとなります。</p> <p>*欠席連絡は, 電話または連絡帳(きょうだい間のみ可)で学校に連絡をください。</p>
	水筒持参	○直接蛇口から水を飲むことはできません。水筒の中身の補充はできます。
	石けんでこまめに手を洗う	<p>○次の場面で手を洗うことを指導しています。</p> <p>①外から教室に入る時 ②トイレの後 ③共有の物を触った時 ④咳やくしゃみ, 鼻をかんだ時 ⑤給食の前 ⑥掃除の後</p>
	登校後の健康観察	<p>○「健康観察カード」を確認し, 更に授業ごとに児童の様子を観察しています。</p> <p>*次の場合は早退となります。早めのお迎えをお願いいたします。</p> <p>●37.5℃以上の発熱 ●おう吐 ●休養しても回復しない ●体調不良が続く</p>
授業 ↓ 休み時間 ↓ 給食 ↓ 清掃	マスクを着ける *登下校時も着用	○基本的にマスク着用。ただし, 息苦しい時は外します。外す場合は, 人と離れ, 無言でいます。ランドセルに予備マスク(2~3枚)を常備させてください。不織布マスク推奨。
	*各教科・活動に共通する対応	<p>○共有用具の使用前後は手洗い(手指消毒)をします。</p> <p>○グループ活動は, 基本的には行いませんが, 必要な場合は, 向かい合わずに距離をとって短時間で行います。</p>
	*感染リスクが高いとされる教科の対応	<p><体育>★密集する運動, 近距離で組み合ったり接触したりする運動</p> <p><音楽>★歌唱, リコーダー, 鍵盤ハーモニカの学習</p> <p><家庭>★調理実習</p> <p><理科>○実験では, グループの人数を制限し, 前後の手洗いを徹底します。</p>
	換気をする	○常時換気と強制換気を組み合わせています。扇風機で空気を循環させます。
	密を避ける	<p>○天気の良い日はできるだけ校庭で遊ぶよう指導しています。</p> <p>○至近距離で遊んでいる場合は, 距離をとるよう指導します。</p>
	配膳前の手指消毒	○消毒後は周囲の物に触れないことを指導しています。
	机にマットを敷く	○机の上にランチョンマットを敷き, その上におぼんを置きます。
前を向いて無言で食べる	<p>○前を向いた状態で食べます。</p> <p>○「いただきます」の後にマスクを外し, 食べ終わった人からマスクを着けます。</p>	
歯みがき	○休止しています。	
黙って掃除をする	<p>○エプロンを着けて, 黙って掃除をします。</p> <p>*トイレ掃除は, 使い捨て手袋を使用しています。*便器は教職員が掃除しています。</p> <p>*手洗い場の掃除は, 水で全体を流してから掃除しています。</p>	
施設・設備の消毒	○大勢が手を触れる場所は, 1日1回消毒しています。	

アレルギー等の場合は流水のみで洗います。

★印は感染拡大局面では停止, 感染収束局面では徐々に実施します。

～重要～

児童や教職員に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合の対応

本校において児童や教職員が、新型コロナウイルス感染症の陽性者になったとの情報があった場合は、以下のような対応となります。

保護者の対応

学校の対応

PCR検査や抗原検査を受けることになったら

- ・速やかに学校(休日の場合は学校携帯)に連絡をください。結果は分かり次第お知らせください。

陽性が判明した場合

- ・指示に従って療養してください。
- ・濃厚接触者の選定のため、学校から行動歴などをお聞きしますのでお知らせください。

新型コロナウイルス感染症の陽性を確認

- ・学校では、児童や教職員の陽性が確認されたら、濃厚接触者の選定を始めます。
- ・学校では、学校内での感染拡大の可能性について検討し、管理校医の助言を受け、町教育委員会と対応を検討します。

濃厚接触者の選定と連絡

- ・学校及び教育委員会は、陽性者及び学級担任等からの聴き取り及び宮城県のマニュアル「積極的疫学調査の重点化(濃厚接触者の考え方)」を基に、管理校医の助言を受け、濃厚接触者を選定します。
- ・該当児童の保護者に連絡します。

対応の決定と連絡

- ・学校内での感染拡大が考えられる場合は、保護者に対して、対応についての連絡を行います。
- ・濃厚接触者及び範囲により、学級閉鎖・学年閉鎖・臨時休業となる場合があります。

学校から濃厚接触者に選定された連絡が入った場合

- ・指定された日から7日間の外出自粛、指定された日から10日間の健康観察をお願いします。学校を休んでいる間は「出席停止」の扱いとなります。
- ・上記期間中に症状がない場合は、PCR検査を受ける必要はありません。
- ・上記期間中に症状が出た場合は、かかりつけ医または「受診・相談センター(Tel.022-398-9211)」に電話にて受診について相談してください。その際、「学校から濃厚接触者に選定されている」と伝えてください。また、学校にも連絡をください。

学級閉鎖・学年閉鎖・臨時休業の場合

- ・学校からの連絡に従ってください。

【その他の留意点】

- 閉鎖や休校になった場合、校舎内への立ち入りはできなくなります。
- 学校閉鎖時は、利府二小児童クラブも閉鎖になりますので、お子様を預けることはできません。
- 感染症に係る風評等による偏見や差別が生じることのないよう、学校においても指導してまいりました。保護者の皆様におかれましても、憶測や心ない噂による情報の発信や拡散等がないようお願いします。